

1. 備え

屋外では

- ・ 早めの対策が大切
- ・ 窓や雨戸の鍵をしっかりかけ、必要があれば、外から板を打ち付けるなど補強する。
- ・ 植木鉢や自転車など、風で飛んだり倒れたりする恐れがあるものは、屋内に取り込む。
- ・ 側溝や排水溝、雨どいのつまりなどを取り除いておく。
- ・ 屋根瓦やトタンは、飛んだりめくれたりしないように補強する。

屋内では

- ・ 停電などに注意
- ・ 割れた窓ガラスの飛散や外からの飛来物に備えて、ガラス窓にテープを貼ったり、カーテンやブラインドを下ろしておく。
- ・ 断水に備え、水を蓄えておく。
- ・ 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池を用意しておく。
- ・ 公民館や学校など、避難所や避難経路を確認しておく。
- ・ 非常用品をまとめ、持ち出し袋などに入れておく。



2. 心得

家庭では

- ・ テレビやラジオ、防災行政無線などの情報に十分注意する。
- ・ 強風が吹き出してからの避難は、かえって危険なため、ひとり暮らしの高齢者などは、早めに避難する。

自主避難では

- ・ 事前に避難所開設を確認し、食料飲料水、薬、毛布など必要なものを各自用意して避難する。
- ・ 避難所開設確認は危機管理課へ
- ・ 自主避難所は校区公民館などが一次避難場所です。

防災行政無線電話 応答サービス開始 (本庁放送のみ)

防災行政無線を通じ放送した内容が聞きづらかった、聞こえなかった場合に、もう一度内容を認めることができる電話応答サービスを開始しました。

一次の電話番号へ電話することで利用できます。通話料金は無料です。
防災行政無線電話応答サービス
フリーダイヤル
0800(200)3348
かけ間違いにご注意ください。



問合せ 危機管理課 ☎33-4112

緊急情報を メールでお知らせ

市では、市内に災害が発生したときなどにパソコンや携帯電話にメールで緊急情報を配信しています。配信する情報は、火災、地震、気象情報、台風、武力攻撃などで、受信したい情報を選択できます。インターネットからのメールを受信拒否しているとメールが届きません。

net@nc.yatsushiro.org からのメールを受信可能な状態にしてください。

※登録後、メールアドレスを変更したときは、新規の登録操作を行ってください。

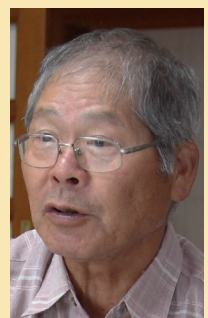
※このシステムに登録する情報は、メールアドレスのみです。氏名や住所などの登録は必要ありません。また、登録したメールアドレスは、市が嚴重に管理します。

※登録は、パソコンや携帯電話に次のアドレスを入力後、空メールを送信。確認メールが届くので手順にしたがって登録してください。

alreg@ns2.yatsushiro.org



緊急情報メール
登録用 QR コード



高下西町第2町内会
会長 山田 信男さん

高下西町第2町内会では、自主防災組織を結成し、災害が発生したときに共助の精神で活動できるように、いろいろな取り組みを行っている。

災害が発生した場合は、初動体制が大事である。そのため、町内のハザードマップを作成し、避難経路の確認や75歳以上の要支援者の避難誘導係を決めている。

台風は事前に情報が入るので、早めの避難も重要になると思う。



鏡町野崎
上田 正浩さん

平成11年の台風18号では、地響きがするような音と共に波が堤防を越えて押し寄せてきた。

膝ぐらゐまで浸水したときに危険を感じて、2階の高いところに避難した。それからは、台風が来るのがわかれば、食料と水を非常用として準備している。

まず、命が大切。早めの避難を心がけているし、家族と連絡が取れなくなった場合のことを考えて、集合場所も決めている。

テレビ(データ放送)を利用した**住民情報サービス**

デタポン

Data broadcasting for Tactics Against Pressing disaster Of Neighborhood

8月1日本放送スタート

「デタポン」とは? RKKテレビのデータ放送で、いつでも「八代市」からの情報をご覧いただけるものです。視聴は無料です。

【発信情報について】

①防災情報

各種警報や土砂災害情報、避難所開設情報など、防災に関する情報を発信します。

②お知らせ

市からのお知らせ(行政手続き、健診、臨時休校など)を発信します。

③イベント

祭りや大会、講演会など、市が主催・共催する情報を発信します。

④電話帳

市役所各課の直通電話番号を掲載します。

手順 1

地デジ 3 チャンネル
RKKテレビを選局します。



手順 2

リモコンの**d**ボタンを押します。
連動データ



手順 3

画面から[デタポン]を選び[決定]を押します。
リモコンの上下左右を押して操作します



スマートフォンをお持ちの人はこちらも便利
八代市の情報が入ると通知が来ます

アプリ『デタポン』
Downloadはこちら!

QRコードとダウンロードリンクが示されています。

マーケットで デタポン 検索 して下さい。

*アプリは無料ですが、パケット通信料はお客様のご負担になります。
*Androidはドコモのみ動作確認しています。

問合せ 八代市秘書広報課 ☎33-4101

「デタポン」に関して、八代市などから電話をしたり、自宅を訪問したりすることはありません。テレビで「デタポン」を視聴する際にインターネット回線は不要です。



豪雨による土砂崩れ(坂本町)平成28年撮影



台風19号による電柱倒壊(古閑中町)平成23年撮影

台風の季節

風水害

台風は、突然襲ってくる地震とは違
普段からテレビやラジオなどの情報



豪雨による土石流(東陽町)平成19年撮影

今年1月の大雪、4月の地震、6月の大雨と何回も危険を感じた。台風シーズンに入る前に、しっかりとした準備をすることが被害を抑えることにつながる。

自分の命を守るためにも、増水した川には近づかない、風が強いときは外に出ないなど、状況変化に応じて行動することを心がけたい。

また、職員が出向き災害への備えについて説明する「まちづくり出前講座」も活用してもらいたい。



総務審議員
防災士 寺田 基一郎

平成18年の豪雨で家裏の高台にある農地が崩れて、大量の土砂が敷地に流れ込んできた。

この時は地元の消防団が土砂の撤去に駆けつけてくれて、改めて消防団のありがたさがわかった。その後も同じ場所が何回か崩れているので、災害を未然に防ぐためにも農地(荒れ地)にも対策ができる制度が必要だと思つた。

この経験から、大雨時は家の中でも安全な場所に避難している。



東陽町北
田村 まゆみさん